

第8回「漢語橋」世界中高生中国語コンテスト西日本地区予選大会

審査内容・配点について

<予選>

- ・スピーチ原稿、録音音源により「A.スピーチ発表」に準じて審査します

<本選>

- ・7名の審査員による評価のうち、最高点と最低点を除いた5名分の合計点により審査します
- ・スピーチと文化技芸披露では時間により減点があります
- ・基本的に進行は中国語にて行います

【審査全容】

A.スピーチ発表 250点	B.文化技芸披露 200点	C.クイズ 50点	D.会話 10点	+	E.印象点 ?点
------------------	------------------	--------------	-------------	---	-------------

- A.スピーチ発表 : 50点×5名
- B.文化技芸披露 : 40点×5名
- C.クイズ : 10点×5問
- D.中国語会話 : 10点
- E.審査員印象点 : 10点×?名

A.スピーチ発表（制限時間3分）

項目	詳細	点数
個々の発音	単語ひとつひとつのピンインと声調が正しいか	15点
聞き取り易さ	文章全体の聞き取りやすさや流暢に話せているか	15点
表現力	感情表現・抑揚など	10点
文章内容	テーマに沿った内容であるかなど	10点

- ・一礼から一礼までの時間を計測する

【スピーチ発表の流れ】

- ①一礼 → ②中国語で名前・タイトルを言う → ③発表 → ④一礼

※ 時間減点について

- ・2分30秒以前に終了した場合は20点減点
- ・3分10秒以降10秒ごとに10点減点
- ・4分で発表を打ち切る(50点減点)

B.文化技芸披露（制限時間3分）

項目	詳細	点数
芸術性	どれだけ芸術性に優れているか	30点
構成	パフォーマンス全体の表現構成	10点

- ・一礼から一礼までの時間を計測する

【文化技芸披露の流れ】

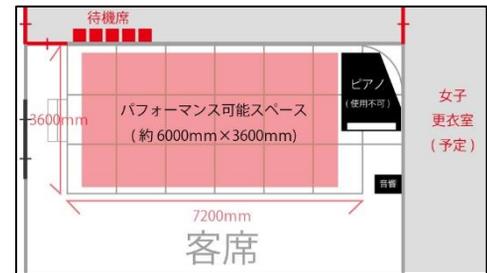
- ①出場者開始合図 → ②司会者開始合図(「开始」) → ③一礼 → ④発表
→ ⑤一礼 → ⑥インタビュー

※ 時間減点について

- ・3分10秒以降10秒ごとに10点減点
- ・4分で発表を打ち切る(50点減点)
- ・3分間に満たないことによる減点はない

- ※出場者以外の演出のサポートはお断りします。
(音響や照明は主催側で行います)

《本選会場：舞台図》



※ピアノは使用できません。

C.クイズ（10点×5問）

- ・参考問題集をもとに選択問題、穴埋め問題、聞き取り問題、組み合わせ問題の4項目にて出題
- ・穴埋め問題は中国語で表記する(ピンイン不可)
- ・大会当日の受付時に出題問題の抽選を行う
- ・出題問題は出場者により異なる
- ・スピーチ発表後、すぐにクイズを行う

D.中国語会話（10点）

- ・司会者よりインタビュー形式で質問があり、返答内容によって審査する
- ・質問はスピーチ内容に関する設問である
- ・審査は審査委員長が代表して行う

E.審査員印象点（1名10点）

- ・各審査員がコンテスト全体を通し、次のステージに当たる中国予選大会に最も推薦したい1名を選出し、選出された出場者に10点ずつ加算を行う
- ※何人の審査員のハートを射止めることができるか！逆転のチャンス!!